

1日目：2025年8月21日（木） 13:50-15:20

ポスター番号	発表代表者	演題
P-01	平岡 大樹	母子ボンディング・抑うつ症状・罪悪感の日内相互作用の検討
P-02	土居 裕和	ポリ塩化ビフェニル類への胎生期曝露は生後18カ月時点のASD様傾向と関連する
P-03	山崎 千聖	定型発達児の歩行獲得過程における下肢関節運動制御の探索
P-04	池田 慎之介	10-14か月児におけるマルチモーダルな感情知覚：生成AIによる発話動画を用いた検討
P-05	村田 幸代	乳児の運動行為の発達と養育者の痕跡の関連
P-06	毛利 かなで	子どもは左視野にある表情をより強く感じるのか？子どもは左側の表情をより強く感じるのか？
P-07	梅川 璃空	乳児は動いている動物の運動に順応するか？
P-08	鶴見 周摩	顔の上視野バイアスは注意の構えによって消失する
P-09	林 雅之	非接触型生理計測に基づく自閉スペクトラム症早期スクリーニングの試み
P-10	岡南 愛梨	子どもとの生活をどのように記録するか—保育と育児における記録手法の整理—
P-11	根本 清香	母体の活動と胎児の運動：スコーピングレビュー
P-12	藤平 遼	モバイル課題中の筋電・瞳孔・心拍の同時計測から探る乳児の意図の芽生え
P-13	尾野 有起良	虎穴に入る者は強い—シグナリング理論に基づく他者評価の発達—
P-14	城田 愛	母親と就学前後の子どもの睡眠の関連性及び育児ストレスとの関連性について
P-15	金 東敏	Self-Priorを用いた能動的推論による目標指向的行為の創発
P-16	黄 子馨	原始反射の組み合わせから生じる感覚経験に基づくSelf-Priorを用いた行動創発モデル
P-17	高橋 知里	新生児期・乳児期早期における頭の向きの測定方法：スコーピングレビュー
P-18	戸田 梨鈴	違反行為に対する介入の動機—なぜ罰・ゆるし・介入なしを選択するか—
P-19	野澤 光	抱き姿勢が乳児に与えるリラックス効果の検討
P-20	成田 民子	乳児はうつ伏せ姿勢で何をしているのか？（続）乳児1名の2～6か月の観察で現れた飛行機姿勢の変遷に着目して
P-21	西山 萌	Zoomを用いた語り合いを通じた親の変容—イヤイヤ期の慌ただしい平日朝夕の事例から—
P-22	水野 佑佳	乳児は本当に「仲間の多い個体が優位」と認識するのか— 注視パターンを用いた探索的研究 —
P-23	藤野 恭子	骨格推定を活用した「からだを使った遊びAI」を利用したスタッフの評価からみるニーズ充足度
P-24	松尾 由美	育児負担感がながらスマホ育児・幼児の社会性に及ぼす影響
P-25	金沢 星慶	赤ちゃんはどう動いて、どう触れて、どう見ているのか？～身体・環境モデルを用いた多感覚・運動計測システム～
P-26	嶋田 容子	静かな環境が促す会話のひろがり—4歳児の他者応答性・発話持続性の変化—
P-27	石田 隼一郎	難聴乳児の社会的コミュニケーション発達評価の試み
P-28	山本 絵里子	音楽的行動の出現に関わる認知的基盤

2日目：2025年8月22日（金）16:00-17:30

ポスター番号	発表代表者	演題
P-29	田 子健	乳児が「交代」のやりとりをいかに評価するか～立場と視点の効果～
P-30	永田 はるな	3,4歳児における音韻エラーの自己認識と言い直し行動との関係
P-31	石川 萌子	指示に忠実な女兒の傾向は粘り強さ課題においてみられるのか
P-32	Khatimah Nur Faidar Khusnul	Association Between Screen Time Duration and Developmental Problems in Indonesian Young Children
P-33	小川 裕生	社会的刺激が子どもの時間感覚に与える影響
P-34	池田 彩夏	道徳判断と心の知覚の関連の発達的变化
P-35	石川 光彦	自発的な養育行動が乳児の生理状態に与える調整効果
P-36	奥野 晶子	Focal or Background? A Cross-Cultural Comparison of Maternal Attention in Scene Description to 18-Month-Olds in Japan and France
P-37	中野 大輝	乳児の社会的発達をモデル化する相互作用型強化学習環境の構築
P-38	梶山 葉子	ラオスの幼児の実行機能の発達 一月齢・言語能力・養育態度との関連―
P-39	後藤 日奈子	“弱いロボット”に対する援助行動経験が社会的排除の抑制に与える影響
P-40	Jan Oli	Contingency-based reinforcement of human vocalization: A review of empirical findings
P-41	沼上 瑞紀	幼児の実行機能の発達と親の養育態度およびきょうだい構成の関係
P-42	上田 健太	音楽聴取中の乳児における身体運動反応：特異スペクトル解析によるアプローチ
P-43	村上 太郎	幼児における色の好みとジェンダースtereotypeの発達
P-44	玉田 優衣	乳児における内受容感覚と情動表出の関連
P-45	須藤 美織子	多数とつながる？少数と深める？社会的関係を築くうえで子どもが重視する類似性
P-46	LU YOUTAO	Dense homophony in overlapping contexts: Lexical ambiguity in Japanese children’s language input
P-47	深津 さよこ	0歳児における「片付け」行動の発達と保育者の支援―社会的規範形成の初期過程に着目して―
P-48	方喰 醇	保育所を拠点としたリハビリ保育の実践報告―18q欠失症候群児への介入経過と発達変化の検証―
P-49	今福 理博	低年齢児保育の質とその向上を支える保育者・施設長の研修機会との関連
P-50	新屋 裕太	乳児期早期における発声と身体運動の同期性の検討
P-51	末次 絵里子	幼児の人物画に見る身体意識の形成過程―触覚的経験への着目から―
P-52	新田 博司	幼児期における自己顔処理の特異性
P-53	井上 桃	保育施設における絵本貸出が家庭での読み聞かせと親子の関わりに与える効果
P-54	カルマル 良子	乳児期の発達の連続性を保障する多様な運動経験プログラムの開発
P-55	皆川 泰代	幼児の感情言語化メディア教材の開発とオンライン学習効果の検証
P-56	金 相賢	コミュニケーションAIロボットが幼児行動に与える影響
P-57	秦 政寛	神経多様性の異なる乳児に対する母親の随伴応答性と言語・社会性の発達